

取扱説明書

この度はセイコーギター・ベースチューナーSAT10をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の際は本説明書をよくお読みいただき、正しい使い方で末永くご愛用下さいますようお願いいたします。

お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他人への危害や財産の損害を未然に防止するための重要な内容です。



禁止の行為です。



強制的行為です。

— 以下の指示を必ず守ってください。 —

警告

この内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷の恐れがあります。



● 本機や電池を分解、修理、改造しない。



● 濡れた手で触らない。



● 雨などの水滴のかかる場所や水気のある場所（風呂場、洗面台など）で使用や保管をしない。



● 電池を火の中に入れない。
● 指定の電池以外を使用しない。
● 針金などの異物を入れない。
● 不安定な所に置かない。
● 本機を故意に投げない、落とさない。
● 温度が極端に高い所（暖房機器の近く、発熱する機器の上、直射日光の当たる所、自動車内など）で使用や保管をしない。
● 湿度が極端に高い所で使用や保管をしない。



● 乳幼児の取り扱いやいたずらに注意する。
● 取り外した電池や電池蓋は乳幼児の手の届かない所に保管する。万一飲み込んだ場合は医師に相談する。

注意

この内容を無視した取り扱いをすると、負傷や物的損害の恐れがあります。



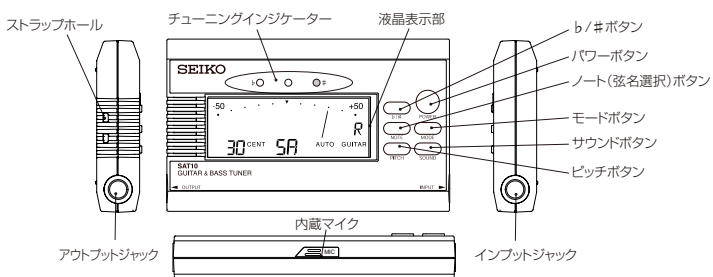
● ボタンや本体に大きな力を加えない。
● ストラップ使用の際は、ストラップを持って本機を振り回さない。
● 新旧の電池や種類の異なる電池を一緒に使用しない。
● 充電式の電池は使用しない。
● 電池の漏液には直接触れない。
● ほごりの多い所や振動の多い所で、使用や保管をしない。
● お手入れにシンナー・アルコールを使用しない。



● 電池は2本を同時に交換し、(+) (-) を正しく装着する。
● 長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を外す。

付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

各部の名称



チューニングの方法

パワーボタンで電源をONにします。ピッチボタンで基準ピッチを設定し、モードボタンでAUTO GUITARまたはMANUAL GUITAR、AUTO BASS、MANUAL BASSを選択します。

<AUTOモード>鳴らした音に一番近い弦名と、その弦名に対して高いか低いかチューニングメーターとセント表示に表示されます。

<MANUALモード>ノートボタンで設定した弦名に対して高いか低いかチューニングメーターとセント表示で表示されます。

楽器を鳴らし、チューニングメーターの針が▼の位置にくるように、セント表示が0セントになるように、楽器をチューニングします。±3セント以内になると、チューニングインジケーターの中央の緑色ランプが点灯します。

※ 楽器に接続されたコードや別売ピックアップマイクSTM10またはSTM20をインプットジャックに接続し、チューニングすることもできます。

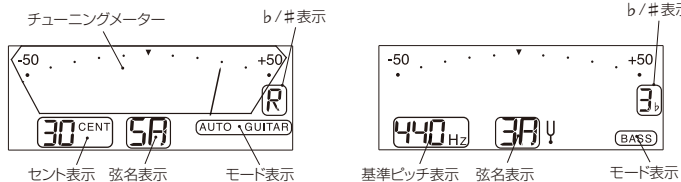
※ インプットジャックが接続されているときは内蔵マイクの使用はできません。

※ 周囲の音やハムノイズの影響で、チューニングをしていなくてもチューニング中のような表示となる場合があります。

※ 倍音成分の多い楽器や減衰の早い楽器は正しくチューニングできない場合があります。

基準音を鳴らしてチューニングする場合

サウンドボタンで基準音の発音/消音切り替えができます。ノートボタンで弦名を選択します。(GUITARモードでは1オクターブ、BASSモードでは2オクターブ、弦名より高い音を発音します。)



AUTO GUITARモードでの液晶表示例

サウンド発音時の液晶表示例

● b/#設定

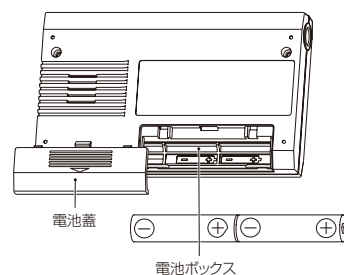
b/#ボタンで半音下げ(1b~5b)/半音上げ(1#~7#)チューニングの設定ができます。b/#設定は右側のb/#表示で確認できます。Rはレギュラーチューニングを意味します。半音上げチューニングはカポタストを使用する際に便利です。

● バイパス機能

インプットジャックに入力された信号をそのままアウトプットジャックから出力できます。バイパス機能使用時は、ノイズ防止のため本機の電源をOFFにしてください。

電池交換のしかた

チューニングインジケーターや液晶表示が見にくくなり、音量が小さくなると、電池交換の時期です。



電源をOFFにします。本機の裏側にある電池蓋を、矢印の向きにスライドさせて外し、消耗した電池を2本とも取り出します。電池ボックス内の極性表示と同じ向きで新しい2本の電池をセットして電池蓋を取り付けます。取り付けが完了したら、本機が正常に動作することを確認してください。電池交換をすると、設定はクリアされ、初期値(モード: AUTO GUITAR、基準ピッチ: 440Hz、b/#: レギュラー(R)、弦名: GUITAR(6E)、BASS(4E))に戻ります。

※ 電池を入れるときは(+)と(-)の向きに注意してください。
※ 使用済みの電池は地域の取り決めに従って廃棄してください。

製品仕様

- 調律モード : AUTO/MANUAL・基準音
- 調律範囲 : <ギター> 7B、6E、5A、4D、3G、2B、1E
<ベース> Low B、4E、3A、2D、1G、High C
- 基準音発音範囲 : <ギター> 7B、6E、5A、4D、3G、2B、1E(1オクターブ高く発音)
<ベース> Low B、4E、3A、2D、1G、High C(2オクターブ高く発音)
- 調律精度、基準音精度 : ±1セント
- 基準ピッチ範囲 : A4=435~446Hz(1Hzステップ)
- b/#チューニング範囲 : 1b~5b、1#~7#
- オートパワーオフ : 10分(チューナー)、5分(基準音)
- インプット : 内蔵マイクロフォン、φ6モノラルジャック
- アウトプット : φ6モノラルジャック
- 電源 : 単4形乾電池×2本
- 電池寿命 : 約145時間(A4音連続入力時)
- 外形寸法、重量 : 105(W)×64(H)×16(D)mm(突起部含まず)、約90g(電池含む)
- 付属品 : 単4形乾電池×2本(動作確認用)、取扱説明書

※仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがあります。